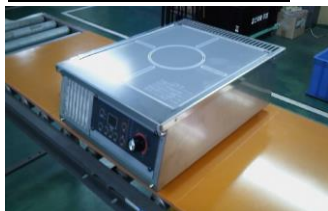


IH 関連製品一覧

2.5kW/3.0kW 2 定格
縦型 2 連口卓上レンジ
型式;MDV060C11K-2VP



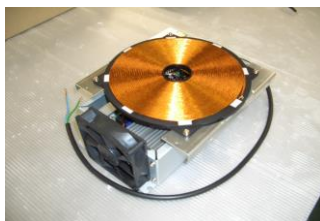
2.5kW/3.0kW 2 定格
1 連口卓上レンジ
型式;MKI030C11K-2VP



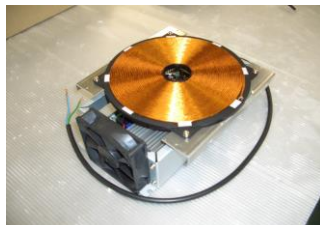
5.0kW
1 連口卓上レンジ
型式;



1.3KW インバータ・コイル
型式 MKI013K11A-7V



1.65KW インバータ・コイル
型式 MKI016K11A-7S



2.5KW インバータ・コイル
型式 MKI025K11A-9V-I



トリプル操作パネル
型式 MTC-TP11G



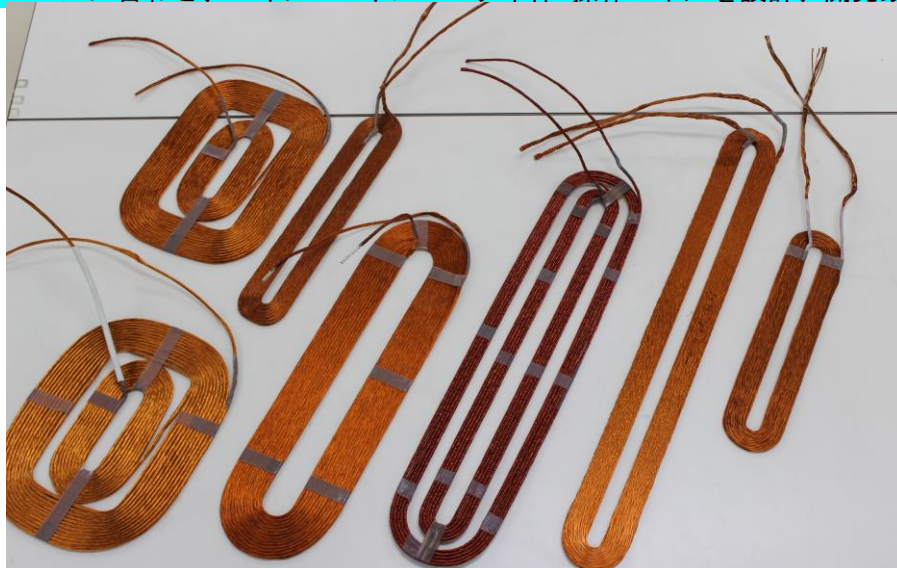
簡易形操作パネル
型式 MKC-TP11J2



工業用途向け複数台 IH 連動
運転用インターフェース
型式 MKI-IF11J



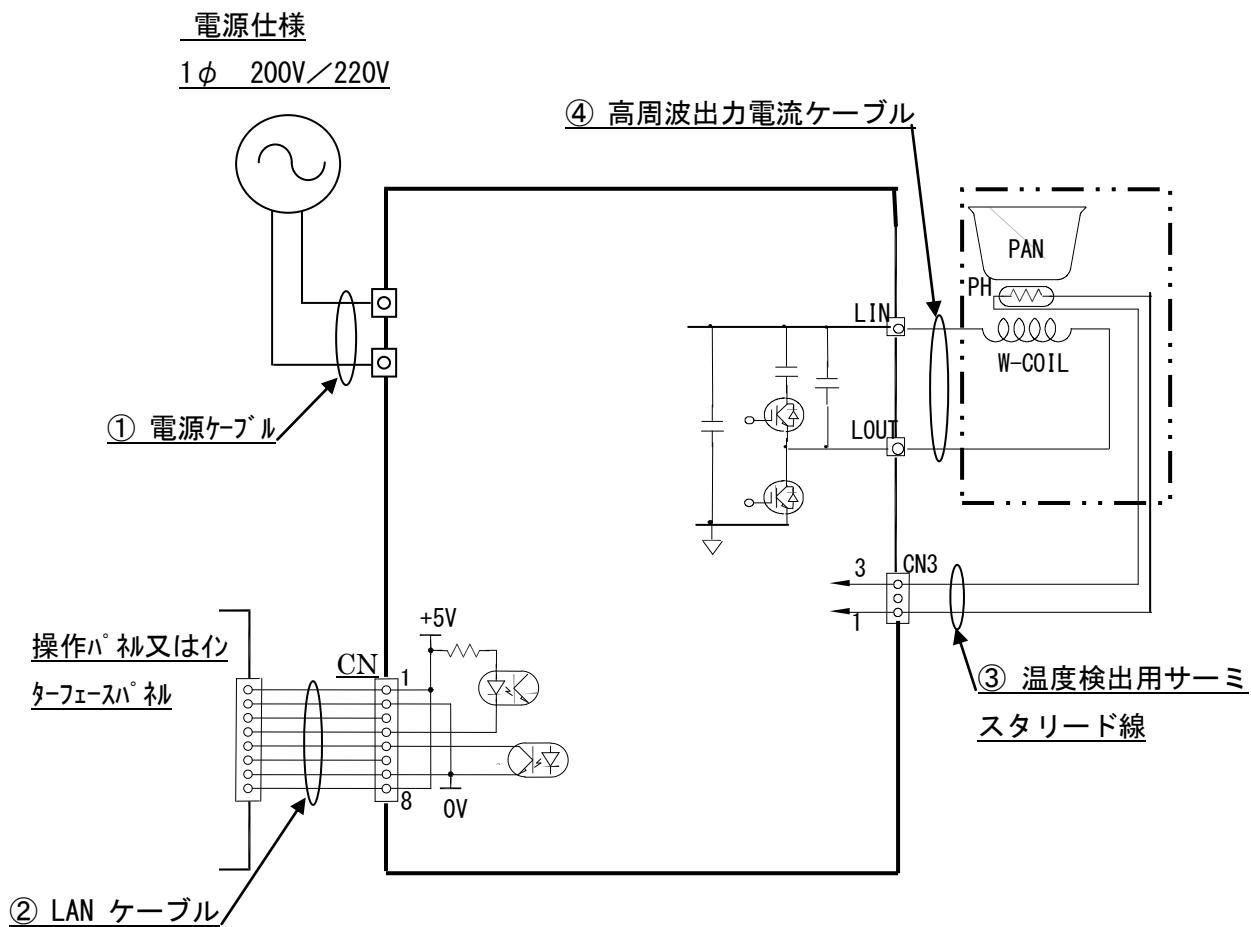
※その他に、お客様のニーズに合わせ、コイル・IH インバータ本体・操作パネルを設計、開発致しております。



IH インバーターブロック図

三重工熱製 IH インバータは以下のような構成となっています。

電源仕様として 1.3/1.65KW インバータは単相 200V 専用で 2.5KW インバータは単相/三相の 2 定格に対応しています。



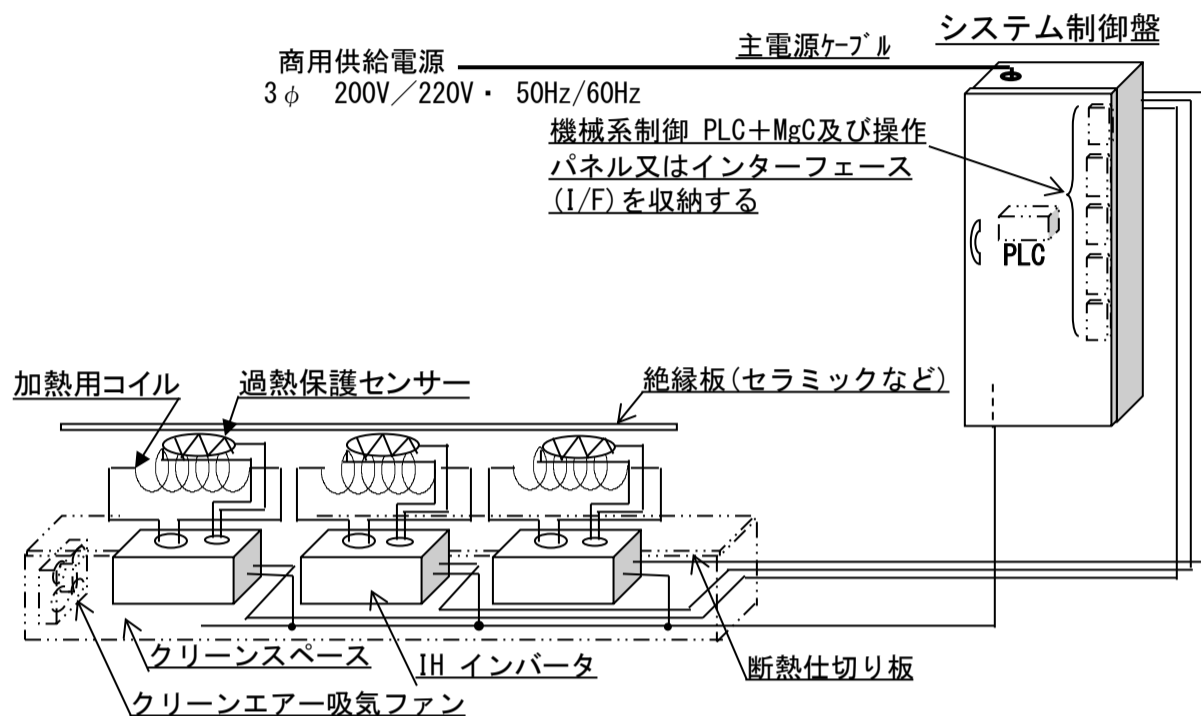
IH インバータ組み込み事例

当社製 IH インバータ、操作パネル、I/F 等を搭載したシステムの導入事例を下記に示します。

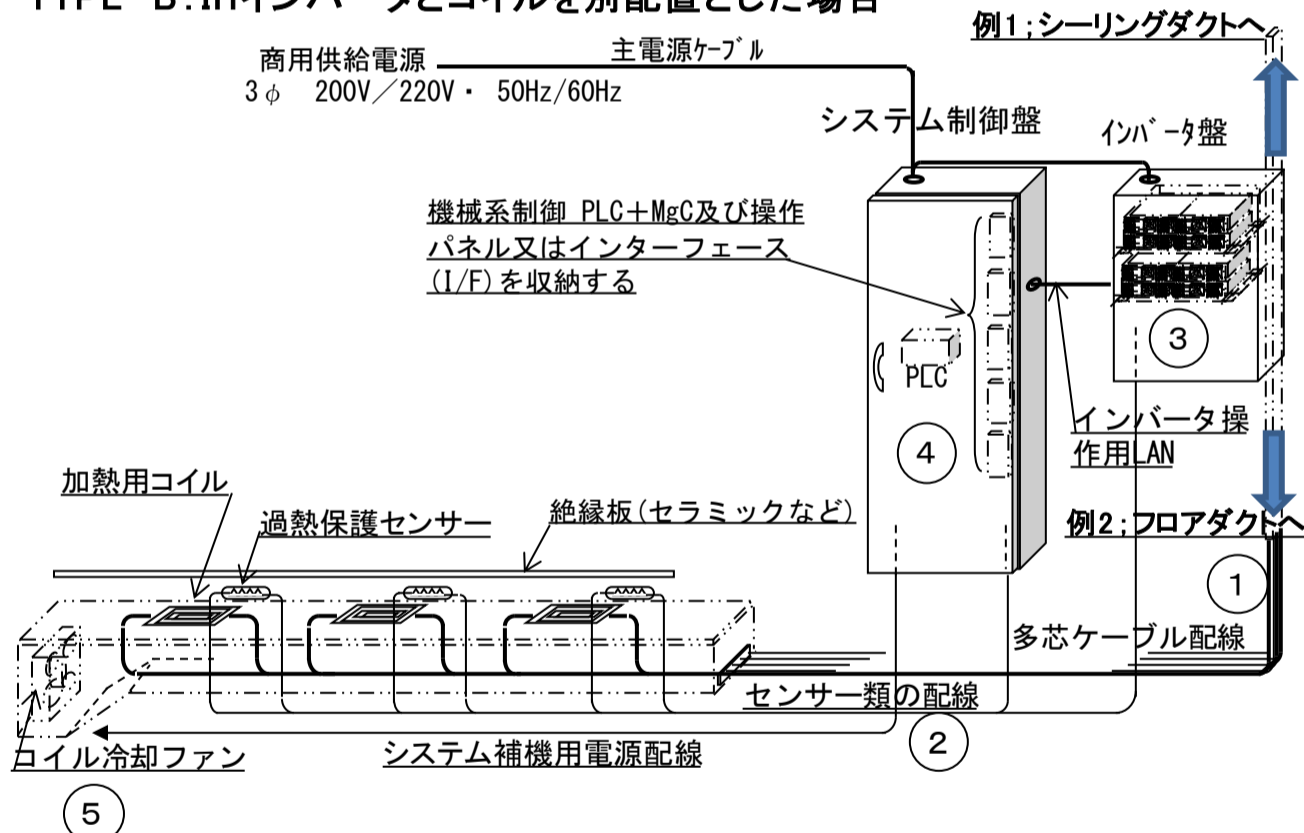
代表事例としてタイプAとタイプBの導入事例を示します。

コイル形状、サイズ等は組み込みシステムによって設計、製作します。

TYPE-A: IHインバータとコイルを同一配置した場合



TYPE-B: IHインバータとコイルを別配置とした場合

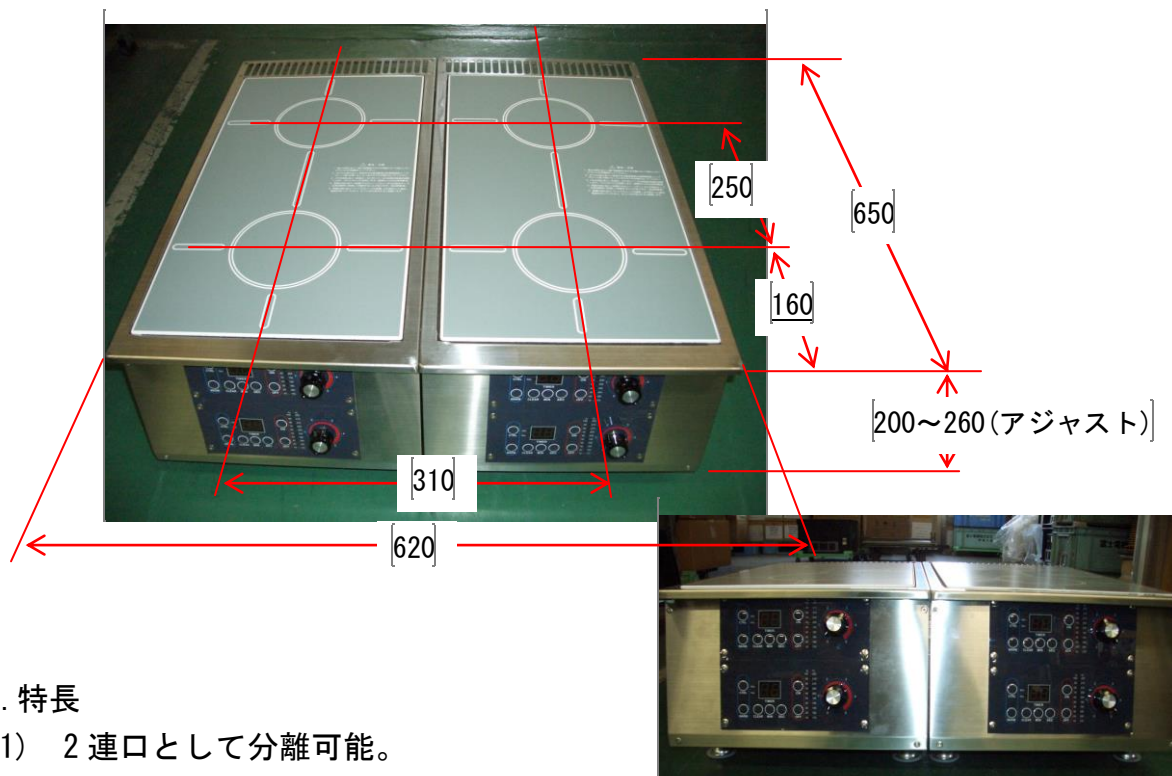


- ① 20kHz高周波電流が流せるケーブルを使用する。
- ② サーミスタ素子接続用リード線ツイストを使用するかシールド線を使用する。
- ③ IHインバータの吸気側と排気側を完全遮断して確実に必要風量が循環できる。
- ④ 機械側の制御シーケンス及び動力配線が施工できる盤構造とする。
- ⑤ ファンの交換が容易な構造とし耐塵埃・耐湿構造のファンを採用し必要風量を供給。

～集合形一般レンジ・コンロへの応用～

田の字レンジ構成

1. 外観写真・寸法



2. 特長

- 1) 2 連口として分離可能。
- 2) 4 連口として製作するより低価格に仕上げる
- 3) エアフィルターの交換などメンテが容易
- 4) レンジの高さが $230 \pm 30\text{mm}$ で調整可能。
- 5) 200V・单相 2.5kW(連続) / 3 相 3.0kW(1 時間) 運転可能
- 6) 省エネ設定が可能で FULL POWER 表示で 2.0kW 限界まで調整可能。
- 7) 周波数一定運転により加熱運転時の干渉音が殆ど無い。

3. 応用

縦 2 連口の単独レンジとして使用可能。使用方法により時間 / 加熱力ソフトの埋め込みができ半自動運転ができる。

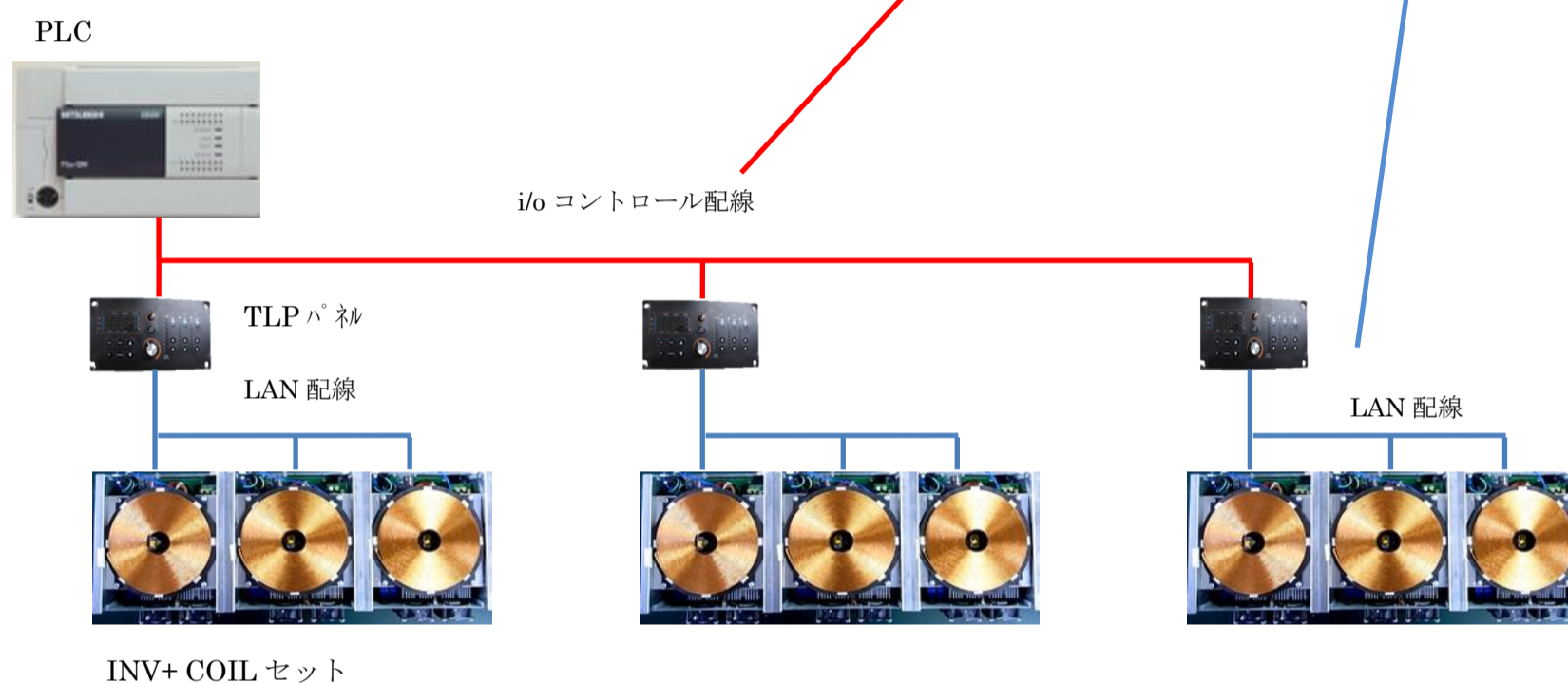
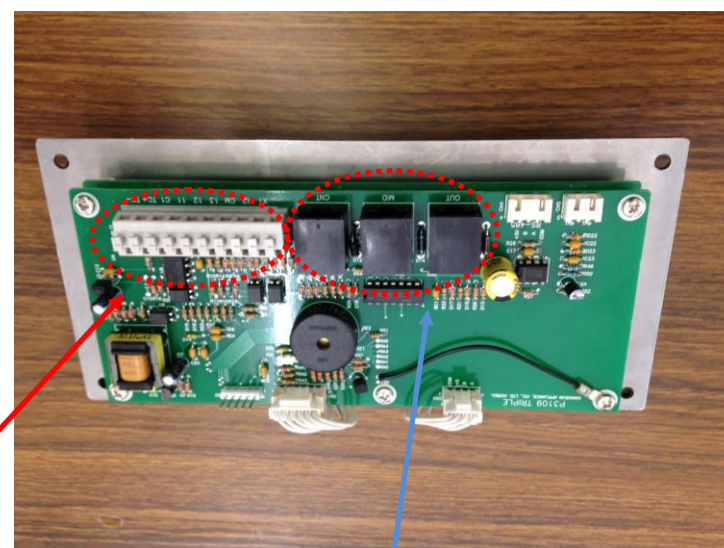
4. エアフィルターメンテ方法

エアフィルター枠を前面操作パネルの下に引っ掛け式に固定してあり枠をそのまま簡易に取り出せ装着したエアフィルターエレメントも容易に取り出せる。〔

トリプルパネルによる複数インバータ同時運転

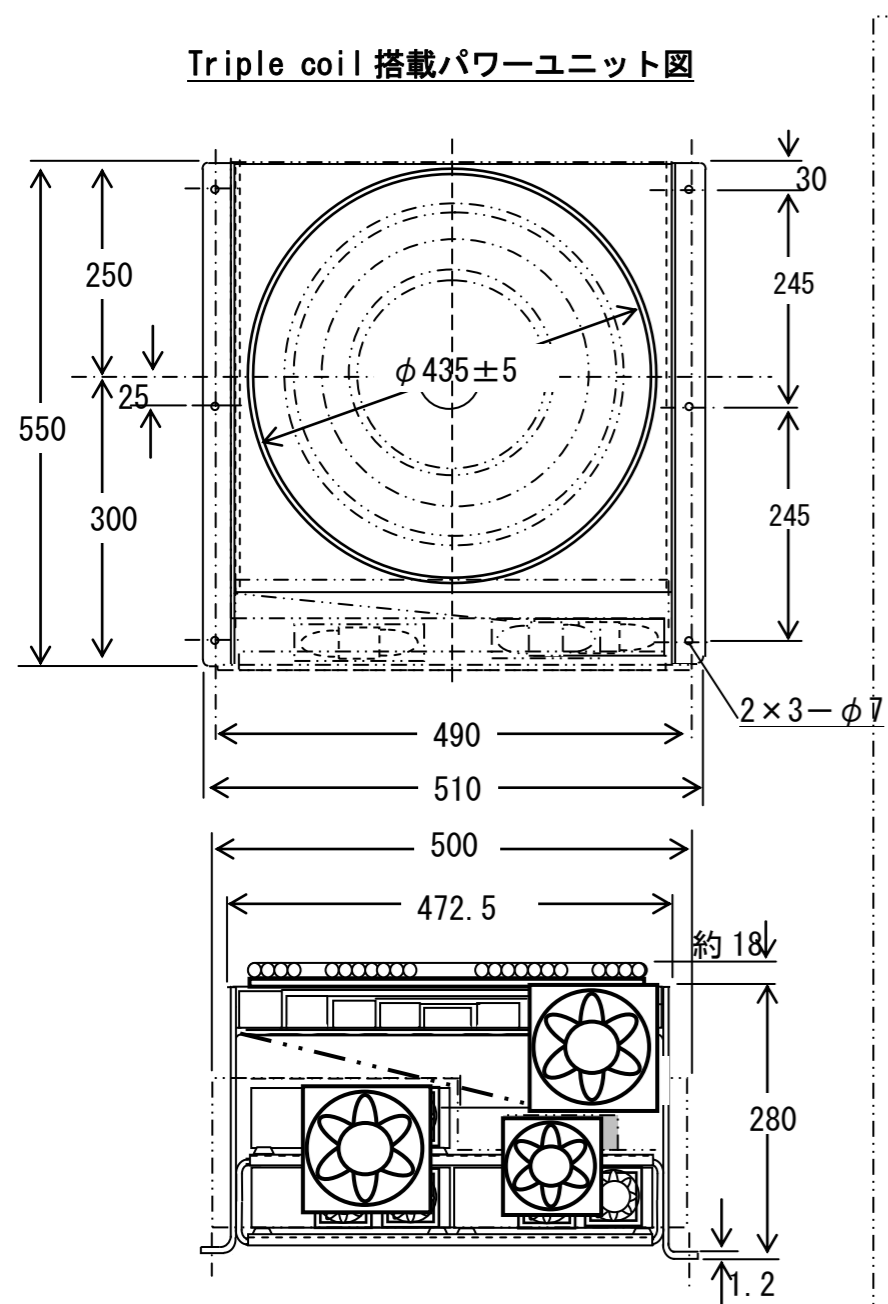
PLC 端子と Triple panel の外部接続端子との接続方法は？

- 1) 1.65~3.0kWh×3台をTriple panelで同時に運転した場合、3台は常に同じ加熱力を保ち外部からの信号でON/OFFとPOWERをPLCからの指令で行う。
- 2) 3台中1台のコイル上部被加熱物から加熱温度を検出してTriple panel自身で自動運転する。
- 3) PLCへの接続機能は次ページのI/F接続時と同等とする。

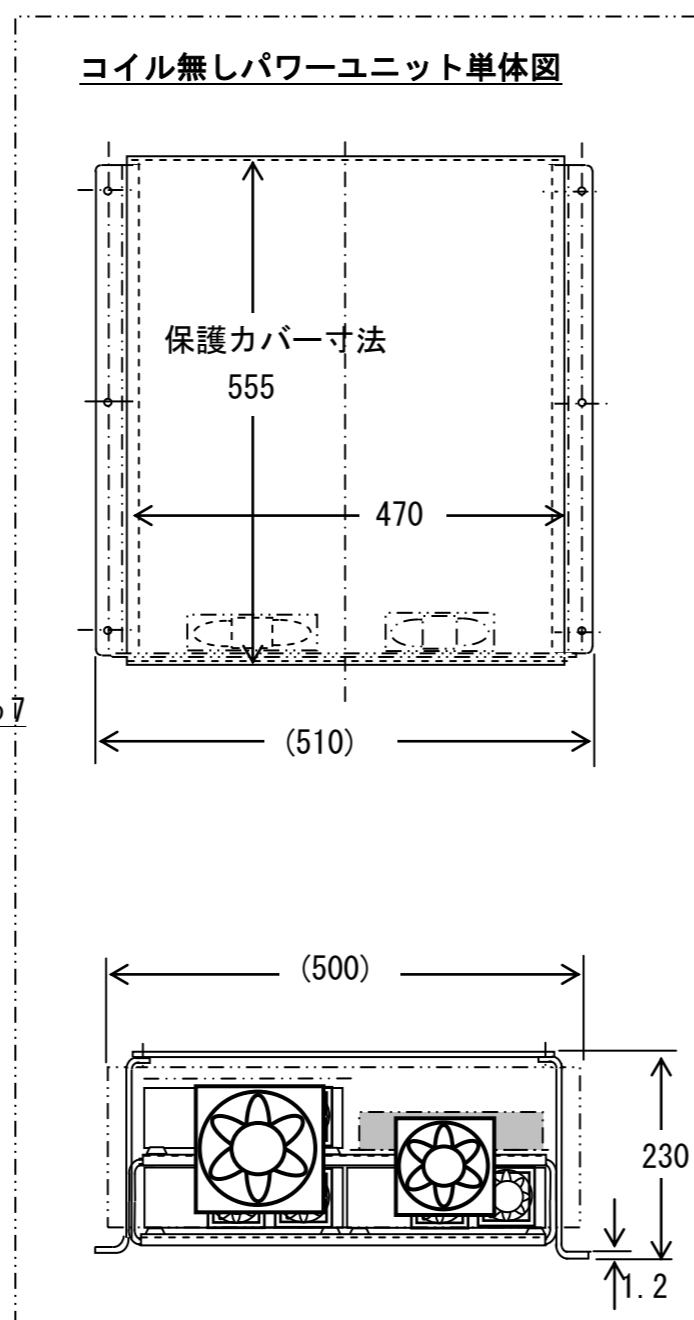


トリプルコイルシステムによる総入力 10kWIH インバータの応用形態イメージ図

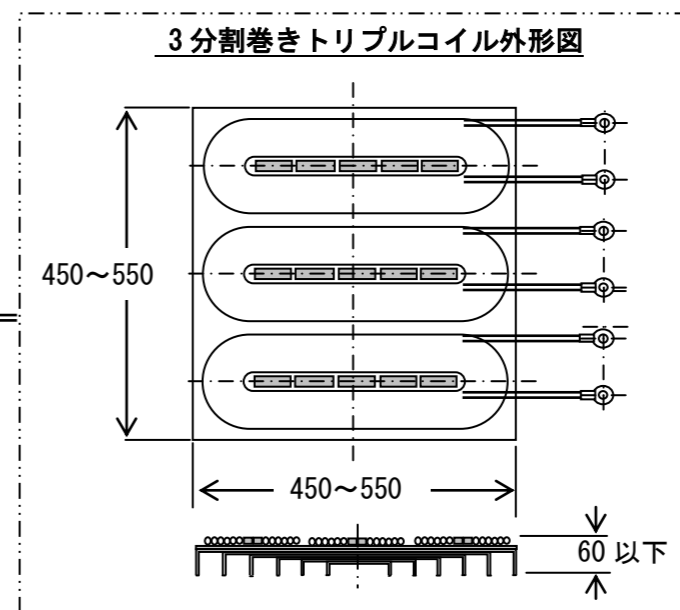
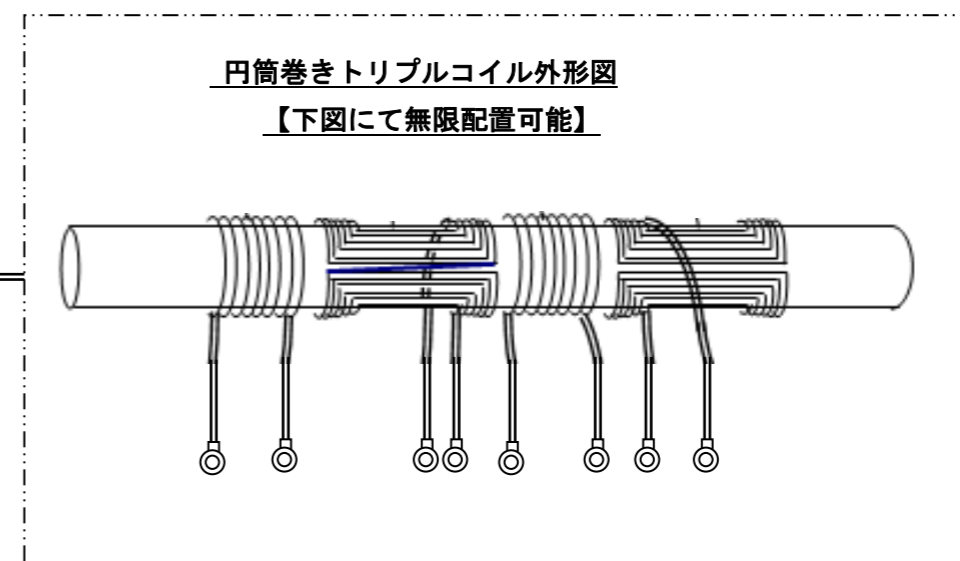
Triple coil system Power unit 外観寸法図
(3.5kWIH インバータ × 3 台組み込み)



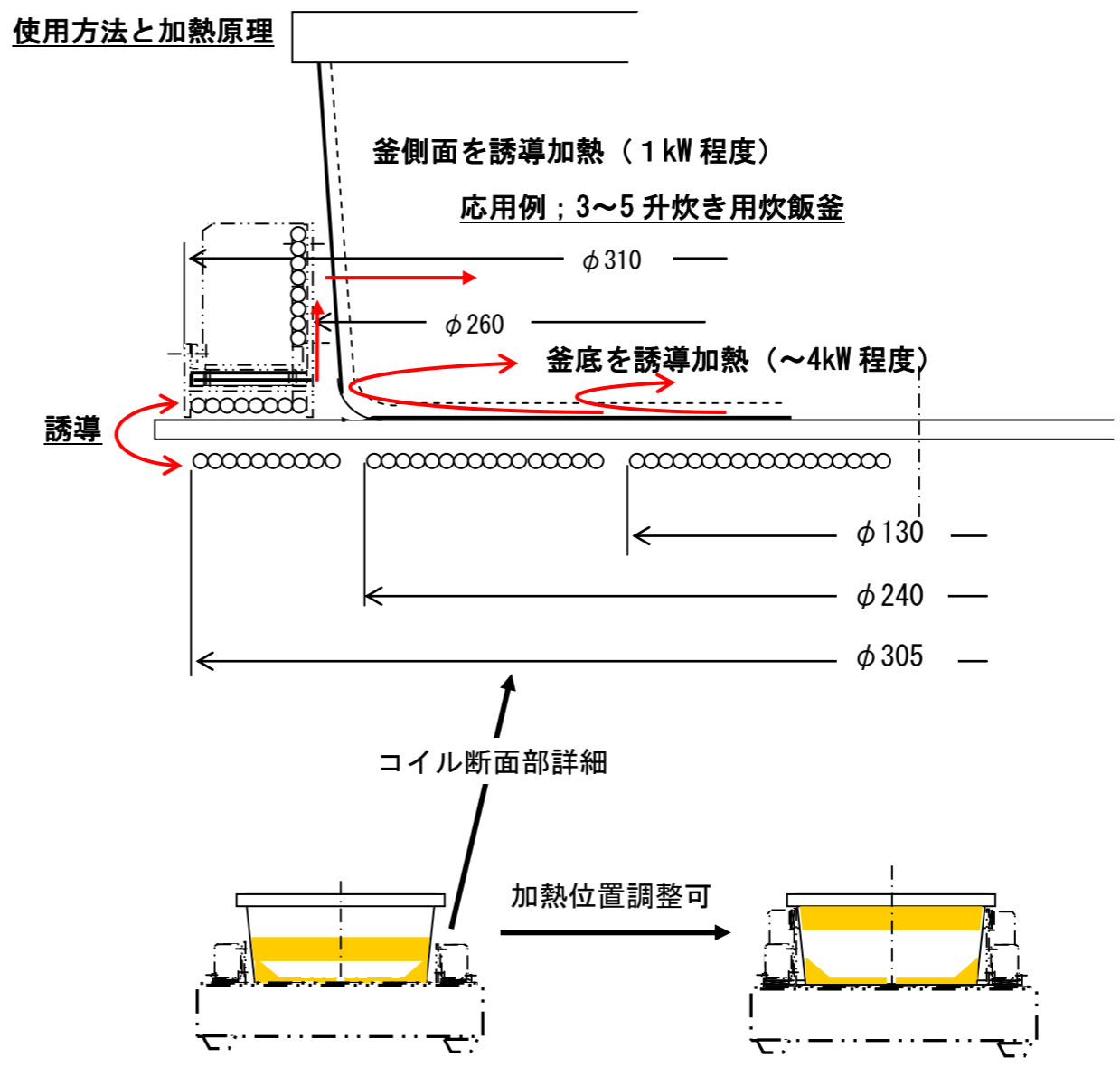
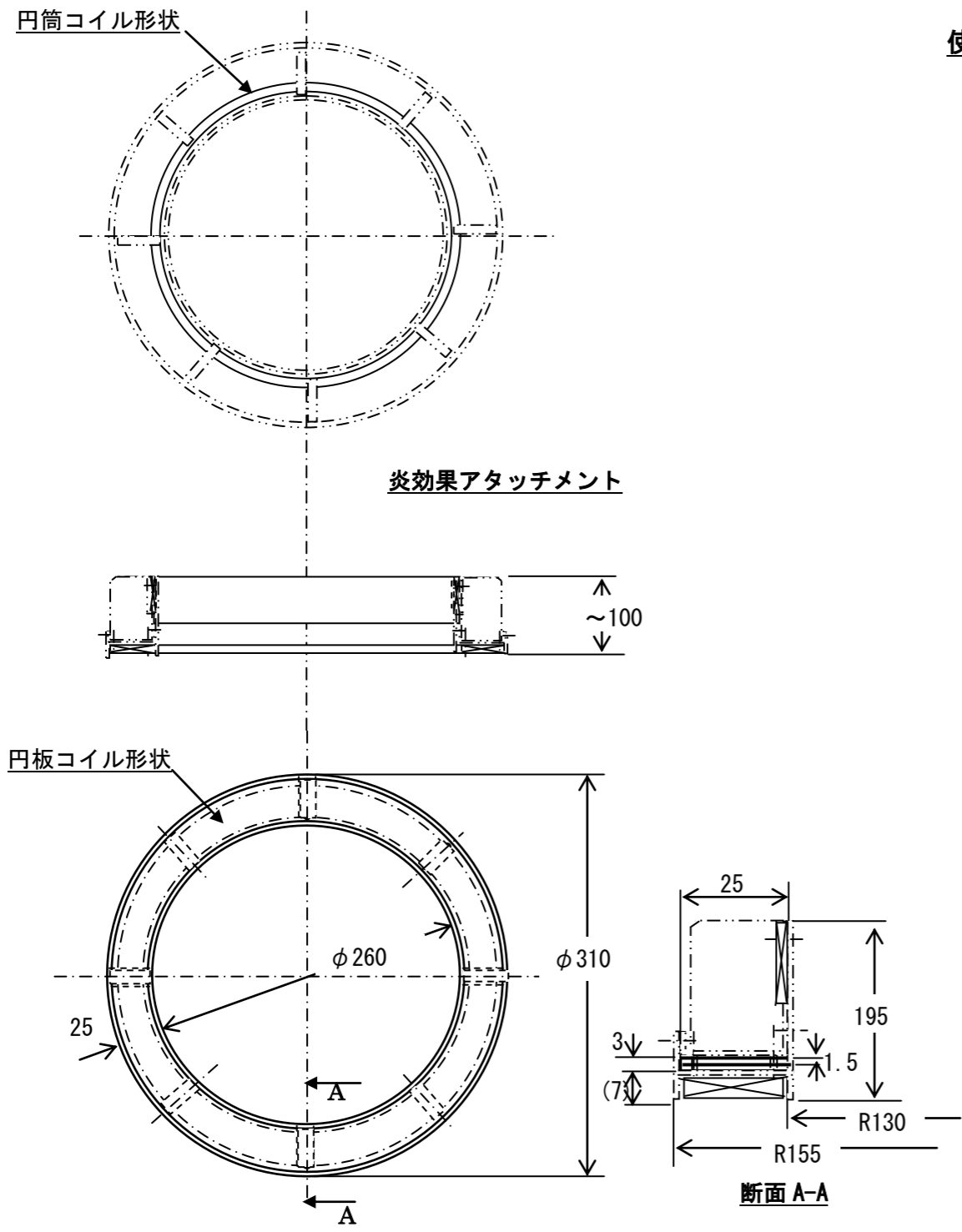
コイル無しパワーユニット単体図



Triple coil system Power unit への接続
コイル形状図



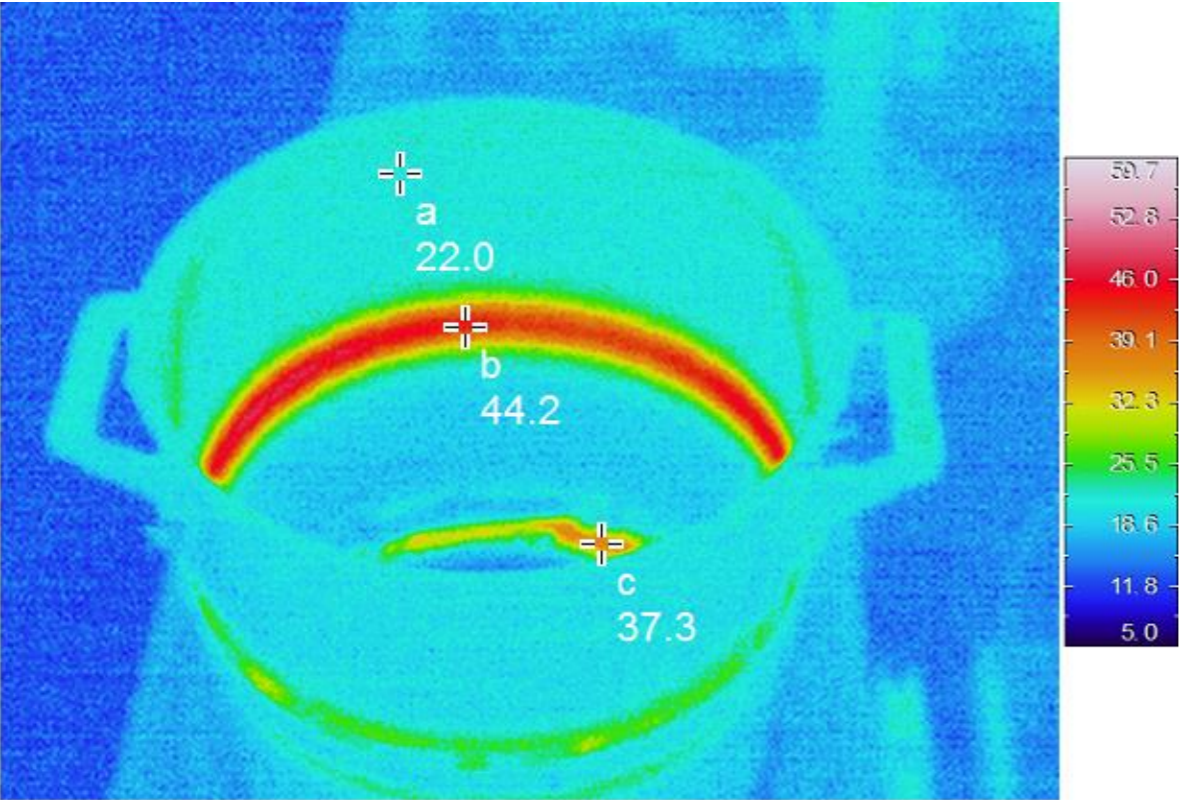
アタッチメントによる炎効果応用事例



次ページにアタッチメントを使用時の加熱実験結果を示しています。

トリプルコイル応用炎効果アタッチメントの加熱実験結果

側面コイルにて加熱時の熱伝導分布



側面コイル+底面コイルにて加熱時の熱伝導分布

